

UFP Grant Track 応募概要

Ver.1: 2021/6/14

対象

- 創業前または創業直後の Science & Technology 領域のスタートアップ
- 当該事業領域で一定の社会人経験(研究経験も含む)を有する起業家・チームが望ましい
- 創業前の場合：起業に対するコミットメントが明らかなチーム/個人
- 創業後の場合：VC/事業会社からの外部調達を未実施の会社
- 国籍、所在地、出身研究機関等は問いません

応募資料

応募時には以下の資料をご送付下さい。送付の際は作成したファイルを PDF に変換して応募ページから送付して下さい。

- カバーレター(ワード 2 ページ以内で、UTEC や UFP の理念を踏まえて志望動機等も記載をお願いします)
- ピッチ資料(パワーポイント 20 枚以内又はワード 5 ページ以内)
- 創業者及び主要メンバーの職務経歴(フォーマット自由)
- 会社名、代表者氏名、メールアドレス、電話番号等の基礎情報

必要に応じて採択決定までには以下の情報等をお願いすることがあります。

- 定款、登記簿謄本、Cap Table
- 顧客/顧客候補へのヒアリング
- (該当する場合)関連する特許、論文等の技術資料

選考プロセス

- 初回である 2021 年夏バッチは応募期間：2021 年 6 月 15 日正午～7 月 31 日正午
- 最大 5 チーム程度を採択
- 書類審査及び必要に応じてオンライン面談を実施し、8 月 31 日までに面接審査に進むチームにご連絡をします。
- 面接審査：9 月中旬までに実施します(原則オンラインですが状況次第でオフライン開

催の可能性もあります。)。1 チーム最大 30 分のピット+Q&A を行います。審査員は UTEC キャピタリストに加え、一部東大 TLO 等の外部審査員を含みます。

事業化支援の内容について

- 事業化支援の期間は原則として 6 ヶ月で、事業上のニーズがある場合最大 1 年間を予定しています。
- 支援内容として現段階で想定しているものは以下になります。
 - 定期的な面談：担当キャピタリストと最低月 1 回のディスカッション
 - 勉強会・交流会：キャピタリストや各種専門家による勉強会の開催やネットワーキングイベントの開催
 - 採用支援：UTEC HR チームによる採用支援や人材紹介
 - 提携企業からの支援プログラム：現在複数社と協議中（各種 SaaS、プロフェッショナルファーム、コワーキングスペース等）
 - VC・事業会社ネットワーキング：VC 各社を招待した Demo Day の開催や事業会社等へのピッチ機会を企画中

事業化支援金の支給について

- 金額は原則として 500 万円以下とし、事業内容や資金使途に合理的な理由がある場合には最大 1000 万円まで検討可能です。
- 書類審査の段階では支給希望額及び資金使途を記載頂いた上で、書類審査及び面接審査の過程で事業上のニーズを協議し最終的な支給額を決定します。
- 採択後、UTEC と業務委託契約を締結のうえ、6 ヶ月毎の事業化報告を行った後に業務委託費として支給をします。一部の資金の先払いが必要な場合には柔軟に対応しますのでご相談下さい。

採択チーム/企業の義務

- 事業化に対して十分なコミットをもち続けること
- 毎月 1 回の UTEC 担当者との面談(進捗やアクションについて協議)
- 6 ヶ月毎の事業化報告の実施(プレゼンテーション+報告書)
- プログラム期間中又は終了後 12 ヶ月以内に資金調達を行う場合には UTEC に事前に相談をすること(双方合意がある場合、投資検討を行います)

ピッチ資料

検討を速やかに進めるためにピッチ資料には以下の内容を含めて下さい。

- チーム：主要なチームメンバーの経歴・経験
- 解決する課題：解決をしたい顧客/顧客候補の抱える課題、社会の課題の説明
- プロダクト/ソリューション：開発中又は開発を目指す技術・製品の全体像、課金モデルや価格
- 競合優位性：現在持つ或いは将来築く競合優位性について。特許等の知的財産も含む。
- 事業計画：①ビジネス、②技術・プロダクト、③組織について、今後想定するマイルストーンについて、UFP プログラム中に達成したいマイルストーンについて
- 資金使徒：過去の調達（金額、投資者）、UFP Grant での支給希望額、想定する資金使徒